

## 平成30年第15回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日：平成30年11月6日（火） 於：第3委員会室

II 開会時間：13時20分  
閉会時間：14時30分

III 出席委員：教育長 石川 雅史                      教育長職務代理者 大川 佳郎  
                  委員 野田 洋二                      委員 近藤 寿子  
                  委員 妹尾 恵美

IV 欠席委員：一

V 出席者氏名：教育次長 岡本 隆  
                  教育総務課長 服部 克巳                      学校教育課長 住田 義広  
                  就学前教育課長 牧野 真哉                      社会教育課長 三宅 忍  
                  （書記） 山内 祐樹

VI 会議内容：

### 1. 開 会

### 2. 前回会議録の承認

平成30年第14回教育委員会会議（H30.10.2）の議決事項等について。

教育長報告：なし

議 事：なし

協 議：なし

そ の 他：平成30年度 玉野商工高校卒業証書について 他2件（承認）

### 3. 教育長の報告

#### (1) 平成30年9月定例市議会一般質問概要について

- (石川教育長) 資料により説明。
- (野田委員) (P14) ピアニストの西川氏を招聘できた経緯は。
- (岡本次長) 教員OBの家族がニューヨーク在住で、知人の西川氏が帰国する機会をとらえ、玉野市でコンサートや話を聞く機会を作れないかという相談があった。トップアーティスト招へい事業を活用し、玉中・山田中でのコンサートが実現した。
- (近藤委員) 給食に関して、度々「温かいご飯を食べさせたい」とある。温かいと思っていたが、冷たいのか。
- (石川教育長) 学校に着いた時点で検温していて、その時点では温かい。量が少ないと冷めやすかったり、配膳に時間がかかると食べる時点で冷めていたりといったことだろう。
- (学校教育課長) 食べる時にほかほかというのは相当ハードルが高い。
- (野田委員) 答弁からは離れるが、今日視察した胸上小や鉾立小は、エアコンを新規に設置する教室は決まっているのか。
- (服部課長) 胸上小は普通教室の一室、鉾立小については耐震化等の関係から特別教室棟の2階の図工室を想定している。事務局案を各校に示しているところだ。
- (野田委員) 鉾立小は1階の多目的、胸上小はランチルームが適しているように思う。教員もその方が使い勝手が良いと言っていた。
- (教育総務課長) 国は普通教室へのエアコン完備を目標としており、制度上融通が利くようであれば胸上は検討したい。鉾立の多目的は仕切りがなく、冷房効率に問題がある。
- (近藤委員) P16に関連して、鉾立保育園をこども園化する予定はあるか。
- (就学前教育課長) 保育園は母親の就労が入所の条件になる。鉾立地区は元から幼稚園が無く、サンマリンに通っている例もある。こども園化により、就労していなくても園に通える環境を整える。
- (妹尾委員) 今日の視察で、サンマリン入れなかったのが鉾立にという話を聞いた。この場合、待機児童にカウントされるのか。
- (就学前教育課長) 入所できている以上は待機児童にならない。
- (妹尾委員) サンマリンに入れなかったことについて、改善策はあるか。
- (就学前教育課長) 複式の幅を広げるなどの工夫はあるが、一番の原因は保育士の不足であり、今後も確保に力を入れていきたい。
- (石川教育長) 来年度は待機児童の解消が大きな目標である。そのうえで希望の園に入れるよう対応できればと思う。

#### 4. 議 事 なし

#### 5. 協 議

##### (1) 「玉野市運動部活動の在り方に関する方針」の策定について

(学校教育課長) 資料により説明。

(野田委員) 県の方針にあるように、欄外に言葉の注釈を加えた方が良い。市の指針をベースに学校ごとの活動方針を策定するとのことだが、その必要はあるのか。市の指針一本でよいのではないか。

(学校教育課長) 各校の事情もあるであろうから、市の指針にその部分を追記する形でよいと考えている。

(近藤委員) (P28)「校長は毎年度策定」とあるが、負担ではないか。

(学校教育課長) 毎年度見直すことが目的であり、毎年変わるわけではない。

(近藤委員) 「涵養」などは、もっと平易な言葉に改めた方がよいのではないか。また(P32)地域との連携等について、部活に来てくれるのは有り難いが、専門外で逆に困るという話も聞く。

(学校教育課長) 管理職に毅然とした対応が求められる場合もある。

(大川委員) 新方針の実施により、新たな摩擦が生じるのではないか。

(学校教育課長) 昨年度、部活動の休養日についての通達を出した際は、一部保護者から不満の声があり、教員が板挟みになる事例もあった。教育委員会としては「教員の働き方改革」として理解を求めているが、今後も一部部活で同様の不満は出てくると思う。

(野田委員) (P28)「校長は部活動の設置や廃部の規則を策定」とあるが、廃部の規則を作ることは非常に難しいのではないか。

(学校教育課長) 現在もルールはあるが、おざなりになっている。規則を明確にしておかないと部の数が減らず、教員数より部活動数が多いという現象が生じる。

(妹尾委員) (P29)「シーズンオフは土日とも休養日」とあるが、1日くらいは練習したいのではないか。今後はクラブチームに所属する生徒が増えるのではないか。また、(P30)「朝の練習は必要な時のみの実施」とあるが、夏期などは朝の方が適している場合もある。その様なニュアンスを加えるとポジティブに受け取れるのではないか。

また、(P29)「部活動相談窓口」は、誰が相談にあたるのか。

(学校教育課長) 教頭や教務、教育相談の担当教員を想定している。

(2) 「玉野市総合計画」について

- (石川教育長) 協議題にはないが、玉野市総合計画策定の進捗について説明する。前の総合教育会議でも話が出たが、総合計画の教育関係の部分を教育振興基本計画に位置づける方針であり、内容を教育委員会の場で継続的に見ていきたいと思う。  
また、これを踏まえて玉野市教育大綱についても総合教育会議の中で見ていきたい。  
(資料(素案)により説明)  
お気づきの点があれば、またお知らせいただきたい。

6. その他

(1) 平成30年 11月補正予算の概要について

- (教育総務課長) 資料により説明。  
(就学前教育課長) 資料により説明。  
(近藤委員) 設計にこんなにかかるのかと、一般感覚だと高く感じる。  
(石川教育長) 入札でもう少し安くなる。不落にならないよう、予算は少し余裕を持たせている。  
(教育総務課長) 設計に加え、電気式・ガス式の比較調査も合わせて実施する。

(2) 平成31年 年間スケジュールについて(調整)

- (教育総務課長) 資料により説明。

次回、教育委員会は平成30年11月27日(火)15:30から第3委員会で開催するので参集願います。

以上で、第15回教育委員会を閉会します。

議事録調整者

書記

山内 祐樹



会議録署名委員

教育長

石川 雅史



〃

教育長職務代理者

大川 佳郎

